

# かがやしやすいがい 鎌ヶ谷市水害ハザードマップ Kamagaya City Flood Hazard Map

お問い合わせ  
鎌ヶ谷市役所 市民生活部 安全対策課  
〒273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1 市庁舎1階  
TEL : 047-445-1278 FAX : 047-445-1400  
URL : https://www.city.kamagaya.chiba.jp/  
令和4年3月作成

保存版 いざという時のために  
ぜひ、活用ください。



このハザードマップは、大雨で河川が氾濫を起したときや低地などに雨水が溜まったときの浸水の予想、各地区の避難所等、避難や防災に関する情報などをまとめたものです。  
浸水の予想は、想定最大規模（最大時間雨量 150mm、総雨量 673mm）の雨が降った場合を想定して行っています。  
水害が発生するおそれがある場合には、市役所などから「高齢者等避難」や「避難指示」、「緊急安全確保」の情報が出されますので、速やかに避難などの行動をとってください。  
また、市内には土砂災害が発生するおそれがある場所もありますので、注意をお願いします。  
日ごろからこのハザードマップを活用して、浸水が起こりそうな場所や浸水の深さを把握し、雨の降り方や浸水状況に注意して危険を感じたら早めに自主避難を始めるように心がけましょう。

うら面には…  
これらの項目が  
地図上に掲載されています

- 浸水想定区域
- 浸水継続時間
- 土砂災害警戒区域等
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所

## 防災関係機関一覧

名称	住所	電話番号	索引
鎌ヶ谷市役所	新鎌ヶ谷2-6-1	445-1141	G-7
消防本部	右京塚10-12	444-3221	G-10
中央消防署	右京塚10-2	444-3222	G-10
くぬぎ山消防署	初富23-72	442-1119	C-6
鎌ヶ谷消防署	初富928-472	442-6119	G-6
鎌ヶ谷警察署	新鎌ヶ谷4-8-35	444-0110	G-6
鎌ヶ谷大仏交番	鎌ヶ谷1-5-40	442-4083	I-11
鎌ヶ谷駅前交番	みちのけ2-1-28	444-3231	F-10
栗野交番	栗野614-3	443-9223	G-5
くぬぎ山交番	初富86-10	442-3523	B-6
新鎌ヶ谷駅前交番	新鎌ヶ谷2-8-1	442-1619	F-7
鎌ヶ谷総合病院	初富929-6	498-8111	F-7
東邦鎌ヶ谷病院	栗野594	445-6411	G-4
秋元病院	初富808-54	445-8321	I-7
第2北総病院	初富803	445-5552	J-7
初富保健病院	初富114	442-0811	D-6
鎌ヶ谷お客様センター		0570-001-245	
東電電力 カスタマーセンター (千葉第二)		0120-99-5556	
京葉ガス お客様コールセンター		047-361-0211	
NTT 東日本		116	

## 災害用伝言サービス

災害発生時、通信の増加で被災地に電話がつながりにくくなった場合に、安否確認などができるサービスです。  
◆災害用伝言ダイヤル119  
●NTT 東日本が運営する「声の伝言板」です。  
●電話で伝言を録音、再生できます(1伝言 30秒以内)。  
伝言の録音方法  
伝言の再生方法

## ◆災害用伝言板(web119)

●NTT 東日本が運営する「文字の伝言板」です。  
●パソコンやスマートフォンから、文字で安否情報を登録、確認することができます(1伝言 100文字まで)。  
●詳しくは、NTT 東日本のホームページで確認しておきましょう。  
◆災害用伝言板  
●携帯電話各社が運営する「文字の伝言板」です。  
●携帯電話やスマートフォンから、文字で安否情報を登録、確認することができます(1伝言 100文字まで)。  
●詳しくは、携帯電話各社のホームページで確認しておきましょう。

## 安全に避難しよう 避難時の心得

- 正確な情報収集と自主的避難を**  
ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 地下室にいるときは**  
地下室では外の様子がわかりにくいので、大雨のときはテレビやラジオの情報を注意し、雨の状況を確認しましょう。(大雨のときは地下室に雨水が流入する危険性がありますので、十分注意しましょう)
- 避難の呼びかけに注意を**  
危険が迫ったときは、市役所などから防災行政無線などで避難の呼びかけをすることがありますので、速やかに避難しましょう。
- 避難する前に**  
避難先として、開設中の避難所等や、知人・親戚宅などを確認しましょう(避難所等は必ず全て開設されるわけではありません)。また、避難する前に、電気・ガスなどの火元を消しましょう。
- お年寄りなどの避難にご協力を**  
お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。
- 動きやすい格好、2人以上での避難**  
避難するときは動きやすい格好で、長靴ではなく運動靴を履きましょう。また、2人以上での避難を心がけましょう。
- 杖などで安全を確認しながら歩きましょう**  
避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は、杖などの長い棒で水の中の側溝やマンホールに注意しながら歩きましょう。また、かけ橋などは土砂災害に注意しましょう。
- 車での避難は控えましょう**  
車での避難は、渋滞して緊急車両の妨げになります。また、道路が冠水していたり、避難所等には十分な駐車スペースがないので、特別な場合を除き控えましょう。
- 感染症対策にご協力を**  
避難所等では、マスクの着用やこまめな手洗い、手指消毒など、感染症対策にご協力を願います。

## 災害が起きる前に準備しよう 日頃の備え

- 非常持出品の準備・点検をしておきましょう**  
貴重品  
現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利証書、健康保険証 など  
非常食品  
カンパン・缶詰など(調理せずにそのまま食べられる物)、水(1人1日3ℓを最低3日分、推奨1週間分)、水筒、血やコップ(プラスチックが壊れる)、わりばし、缶切り、栓抜き、缶詰やびん詰の離乳食、粉ミルク、ロレトのおかゆ(乳幼児・お年寄り用)  
避難用具  
懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池(多めに用意)  
応急医薬品  
ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、外傷消毒薬など、持病用の常備薬(持病のある人は忘れずに用意を)  
その他、生活用品  
衣類(下着・上着・靴下など)、軍手、タオル、ティッシュペーパー、雨具、ライター、ビニール袋、生理用品、紙おむつ、マスク、手指消毒薬 など  
◆ローリングストック(循環備蓄)を実践しましょう  
缶詰やレトルト食品、トイレトペーパーなど、最初に多めに購入して、日常生活で消費した分を補充する方式です。これを実践すれば、常に一定量を備蓄することができ、消費期限切れを防ぐことができます。
- 避難先や安全な避難経路を確認しておきましょう**  
このハザードマップで避難先を確認した上で、避難先までの経路(避難経路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に進行できるかを確認しておきましょう。
- 家のまわりの点検・整備をしておきましょう**  
家のまわりに排水を妨げるものがないか確認しておきましょう。側溝や雨水管が詰まると雨水や浸水の原因になりますので、日頃から清掃などを行いましょう。
- 「水のう」の作り方を覚えておきましょう**  
建物の出入口などからの浸水を防ぐために、市役所では「水のう」を事前に配布しますが、小規模な浸水であれば、家庭にあるもので作ることができる「水のう」でも浸水を防ぐことができます。  
家庭用の40ℓ程度のゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れ、口をしっかりと縛ります。  
段ボール箱に入れて利用すると強度が増します。

## 避難の情報や気象の知識を知ろう 防災に関する情報・知識

◆避難情報  
鎌ヶ谷市では、災害の発生するおそれが高まったと判断したときに、下記の種類の避難情報を発令します。

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動	市からの呼びかけの内容
警戒レベル5	緊急安全確保	直ちに命を守る行動をとる(前面避難)	①発令対象地域 ②発令理由 ③注意事項(水平避難が危険な場合は垂直避難を勧奨など)
警戒レベル4	避難指示	避難所等へ避難(水平避難)	①避難対象地域 ②避難先 ③避難経路
警戒レベル3	高齢者等避難	避難所等へ避難(水平避難)	①避難対象地域 ②避難先 ③注意事項(戸締まり、携行品)
警戒レベル2	注意報	避難行動を確認する	
警戒レベル1	早期注意情報(警戒の可能性)	災害への心構えを高める	

◆水平避難と垂直避難  
●水平避難  
水害が発生する前に、避難所等や知人・親戚宅など浸水しない地域に避難すること。  
●垂直避難  
急激な降雨や浸水により、外に出て移動することがかえって危険な場合、自宅や近隣の建物の2階以上へ避難すること。

警戒レベル4までに必ず避難してください!

## 風・雨の階級と台風について

◆風の強さと吹き方  
下の表は、風の強さや人への影響を示したものです。天気予報などで風速や風の強さの情報を聞いた時、風の吹き方をイメージして、外出を控えるなどとりまわります。

平均風速*	10~15m/s	15~20m/s	20~25m/s	25~30m/s	30~35m/s	35~40m/s	40m/s~	
風の強さ	やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風				
人や車への影響	風に向かって歩くと、歩幅が狭くなる。傘が飛ばない。	風に向かって歩くと、歩幅が狭くなる。傘が飛ばない。歩道の作業は極めて危険。	何かにつかまっていなければ倒れる。歩道の作業は極めて危険。	屋外での行動は極めて危険。運転中。	走行中のトラックが倒れる。			

◆台風の大きさと強さ  
台風は、北西太平洋で発生した熱帯低気圧のうち、最大風速がおよそ 17m/s 以上のものをいいます。  
台風の勢力の目安は、大きさ：強風域の半径、強さ：最大風速で表されます。  
●強風域：台風の周辺で平均風速が 15m/s 以上の範囲  
●暴風域：台風の周辺で平均風速が 25m/s 以上の範囲

階級	強風域の半径
超大型(非常に大きい)	800km以上
大型(大きい)	600km以上~800km未満

◆台風の強さの階級

階級	最大風速
猛烈な	54m/s以上
非常に強い	44m/s以上~54m/s未満
強い	33m/s以上~44m/s未満

◆天気予報などの「階級」の使われ方の例  
大雨や台風などの「階級」は、明日の午後、〇〇地方に最も近づくと、台風の接近に伴って、25メートルを超える暴風域が降りおそれがあります。

## 自ら情報を収集しよう 情報の入手方法

◆情報の伝達経路  
国土交通省(河川情報、気象庁(気象情報、水防情報)、千葉県(水防情報)、鎌ヶ谷市(避難情報、高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保)。  
鎌ヶ谷市は、防災行政無線、鎌ヶ谷市ホームページ、鎌ヶ谷市公式ホームページで災害情報を発信しています。  
かまがや安心eメール登録者に災害情報をお知らせします。  
かまがや安心eメール登録者に災害情報をお知らせします。  
鎌ヶ谷市公式 SNS アカウント(ツイッター等)で防災関連の情報を発信します。

◆大雨や河川、避難に関する情報の入手先  
大雨や河川、避難に関する情報は、各機関のホームページで公開しています。  
◆キキクル(警報の危険度分布)  
気象庁は、大雨による災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できる「危険度分布」(愛称「キキクル」)を公開しています。  
「キキクル」の特徴  
●大雨による災害の危険度を5段階で色分けして、地図上に随時更新して表示  
●「土砂災害」、「浸水害」、「洪水害」の3種類の災害ごとに危険度を表示

「キキクル」の表示画面の例  
1 土砂災害の危険度分布(土砂キキクル)  
2 浸水害の危険度分布(浸水キキクル)  
3 洪水害の危険度分布(洪水キキクル)

## 外国人生活支援ポータルサイト

A FOREIGN LIFE SUPPORT PORTAL FOR FOREIGN NATIONALS  
出入国在留管理庁(Immigration Services Agency)  
このポータルサイトは、日本に在住する外国人の方々とその支援者の方々のために、災害時に役立つ情報などを 14 の言語で提供しています。  
This PORTAL provides useful information in times of disaster for foreign nationals residing in Japan and their supporters in 14 languages.  
内容 contents  
●災害や感染症に関する最新情報  
The latest information on disasters and infectious diseases  
●生活・就労ガイドブック  
Guidebook on Living and Working  
「防災」、「教育」、「医療」など、生活に必要な情報を 12 項目にわたり、わかりやすく展開しています。  
Easy to understand information in 12 topics such as disaster prevention, education, health and more.  
14言語 14 languages  
日本語、英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ミャンマー語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、モンゴル語、スペイン語、ポルトガル語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語、ネパール語、韓国語、インドネシア語、ミャンマー語、タイ語、モンゴル語、インドネシア語、ミャンマー語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、モンゴル語